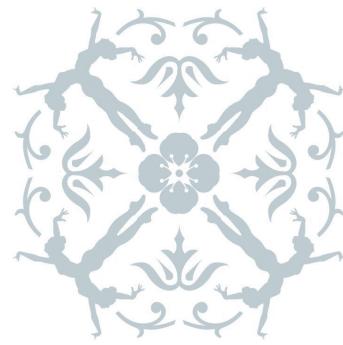


卒業生 × 在校生 対談



最先端テクノロジー×ダンス・振付で新しい職業のパイオニアとして活躍



ARAKIYUKA inc.

人との出会いと繋がりが

それ以上のものをもたらしてくれる

学生: 荒木先輩は、卒業後はどのような経緯で、現在のお仕事に辿り着いたのでしょうか？

荒木: 卒業後、バックダンサーのお仕事をメインに事務所に3年間ほど所属をしました。事務所を退所してからは、フリーランスとして、アイドルの振付やダンスレッスンを始めました。ちょうどそのころにVTuberなどが続々とたくさん誕生して、バーチャルキャラクターやボーカロイドの振付やモーションアクターの仕事

に出会いました。これをメインでやっていくと自分の中で決めてから、在学中に培ってきた人脈を使ってご縁をいただけたことがきっかけです。

学生: 卒業後に、事務所に入られた経緯を教えてください。

荒木: 卒業後の進路は二択で考えていて、事務所に所属するかフリーでいくかすごく悩みました。結果的に、フリーの状態には不安は



振付師
モーションアクター
パフォーマンスディレクター
ARAKIYUKA inc.代表
卒業生 荒木 結花氏

あつたのと、たまたま学校で事務所のオーディションがあったので、事務所に入るという選択をしました。

学生: 会社を立ち上げたきっかけも教えてください。

荒木: 私は学校で、先輩や先生から育ててもらいました。だからそれを、今度は若い人たちにお返しをしたいなという気持ちになったのがきっかけです。

学生: 荒木先輩が今、在学中にやっていてよかったこと、もっとやっておけばよかったなど思っていますか？

荒木: 学校の授業やプロジェクトに積極的に参加したことで、そこでの人との出会いや繋が



りが生まれて、仕事にも繋がっていた部分は大きいです。それから仕事をしていると、ダンスだけではなく、演技やボイストレーニングも学んでおけばよかったなど感じることが多いです。ビデオ編集のようなダンスとは違う技術も、マルチに身につけておけたら、もっと良かったかなとも思いますね。

好きなことがあれば
一步踏み出す勇気に！

学生:

卒業後、最初に壁にぶつかった時のこと

を覚えていますか？また、その壁を乗り越えるためには、何が必要なのでしょうか？

荒木: 事務所では先輩方から厳しいご指導を

いただいて、大変だった部分も正直言うとあり

ました。でもその3年間の経験は全てが今に生

かされているので、根性とハングリー精神は何よりも大事だと思います。

学生: 振付をするにあたり、おすすめのアイデアなどのインプット方法はありますか？

荒木: 学校でのレッスンも充分インプットにな

りますし、自分の好きなテレビや映画などの中

にもヒントがあります。私は、イラストを参考に

したりすることができます。バーチャルキャラクターのファンの方が描いた、素敵なイラスト

がいっぱいあるんです。そこには、自分では想

像が出来なかったポーズがあって、そこから振

付のヒントを得たりします。

学生: 荒木先輩の振付の特徴は、ご自身では

何だと思われますか？

荒木: 私は、ダンスの振りに加えて演技のような動きを入れるのが好きですね。カウントでは

続けていければ、扉が開く日が必ず来る所以、そこを目指して頑張って欲しいです。

——最後に、これからこの道を志す学生の皆さんにエールをお願いします。

荒木: 学校生活って、本当にあつという間に過ぎていきます。だから、毎日を大切にしてください。「休まないで授業を受ける」「提出物の締め切りを守る」「メールの返信はすぐにする」「挨拶や返事はちゃんとする」、そういう基本的なことは社会にでてから教えてくれる人はいないので、しっかり身につけてください。それから、これは好きだけれどこっちの方が褒められるみたいなことって、実はあったりします。それが仕事に活かされることがあつたりするので、好きは見つかっている人が多いと思いますが、是非得意も見つけられるとよいと思います！

